

青森県新産業都市建設事業団 桔梗野工業用地造成事業

経営健全化計画完了報告(要旨)

1 経営健全化計画の令和2年度実施状況

(1) 計画と具体的な措置の状況

- ・令和26年度までの予定であった八戸市からの補助金の繰入れを停止し、一般事業会計からの長期借入金 1,342,000 千円の補助金化、他の特定事業会計からの繰入れ等による青森県からの一時借入金 2,036,310 千円の返済により債務を解消し、八戸市に事業を移管した。

(2) 資金不足額解消の状況

(単位：千円)

年度 区分	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成21年度)	平成22年度	平成23年度
当初計画 A		527,844	644,853	80,689
解消実績額 B		527,844	644,929	79,933
現在計画 C		-	-	-
B-A 又は C-A		0	76	△ 756
資金不足額	3,406,388	2,878,544	2,233,615	2,153,682

年度 区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
当初計画 A	80,422	80,437	80,711	80,719
解消実績額 B	111,595	82,152	227,420	82,441
現在計画 C	-	-	-	-
B-A 又は C-A	31,173	1,715	146,709	1,722
資金不足額	2,042,087	1,959,935	1,732,515	1,650,074

年度 区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
当初計画 A	80,727	80,498	80,513	80,529
解消実績額 B	82,439	61,295	82,455	82,471
現在計画 C	-	-	-	-
B-A 又は C-A	1,712	△ 19,203	1,942	1,942
資金不足額	1,567,635	1,506,340	1,423,885	1,341,413

区分 \ 年度	令和2年度
当初計画 A	80,757
解消実績額 B	1,341,420
現在計画 C	-
B-A 又は C-A	1,260,663
資金不足額	-

備考 「現在計画 C」とは、現時点での解消見込額のことをいう。

(3) 資金不足比率の状況

(単位：%)

年度 資金 不足比率	計画初年度の 前年度		計画初年度 (平成21年度)		平成22年度		平成23年度	
	実績値		計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足 比率	453.8		383.5	383.5	297.9	297.8	287.1	287.4

年度 資金 不足比率	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足 比率	276.4	277.6	265.7	265.9	254.9	234.4	244.1	222.7

年度 資金 不足比率	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足 比率	233.3	211.0	222.6	206.2	211.8	194.4	201.1	182.6

年度 資金 不足比率	令和2年度	
	計画値	実績値
資金不足 比率	190.3	-

(4) その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

・特になし。

2 今後の公営企業の経営の方針

(1) 健全な経営の確保に関する事項

① 収入の増加に関する事項

- ・ 経営健全化計画の完了とともに、事業を八戸市に移管したため、同市において適切に収支管理を行う。

② 支出の削減に関する事項

- ・ 経営健全化計画の完了とともに、事業を八戸市に移管したため、同市において適切に収支管理を行う。

③ その他

- ・ 特になし。

(2) その他公営企業の経営の合理化に関する事項

- ・ 当事業団は令和3年度末に解散する予定である。

高知県高知市 国民宿舎運営事業特別会計

経営健全化計画完了報告(要旨)

1 経営健全化計画の令和2年度実施状況

(1) 計画と具体的な措置の状況

- ・計画策定時の最終年度である令和元年度に経営健全化基準である資金不足比率 20%未満を達成することができなかつたため、令和3年3月に計画を一部変更し、最終年度を令和2年度とする12年間の計画とした。
- ・現計画の最終年度である令和2年度において、経営健全化のために予定されていた一般会計からの41,838千円の繰入れを実施し、資金不足は解消された。

(2) 資金不足額解消の状況

(単位：千円)

区分 \ 年度	計画初年度の 前年度	計画初年度 (平成21年度)	平成22年度	平成23年度
当初計画 A		△35,907	△97,249	60,060
解消実績額 B		△28,087	△87,944	48,850
現在計画 C		—	△87,944	48,850
B-A 又は C-A		7,820	9,305	△11,210
資金不足額	765,310	793,397	881,341	832,491

区分 \ 年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
当初計画 A	73,620	85,968	△4,469	145,573
解消実績額 B	△454,604	109,814	125,963	183,992
現在計画 C	△454,604	109,814	125,963	183,992
B-A 又は C-A	△528,224	23,846	130,432	38,419
資金不足額	1,287,095	1,177,281	1,051,318	867,326

年度 区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
当初計画 A	136,497	136,497	136,498	136,497
解消実績額 B	265,307	259,213	264,295	32,479
現在計画 C	265,307	259,213	264,295	32,479
B-A 又は C-A	128,810	122,716	127,797	△104,018
資金不足額	602,019	342,806	78,511	46,032

年度 区分	計画最終年度 (令和 2 年度)
当初計画 A	—
解消実績額 B	53,679
現在計画 C	53,532
B-A 又は C-A	—
資金不足額	—

備考 「現在計画 C」とは、現時点での解消見込額のことをいう。

(3) 資金不足比率の状況

(単位：%)

年度 資金 不足比率	計画初年度の 前年度	計画初年度 (平成 21 年度)		平成 22 年度		平成 23 年度	
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足 比率	238.0	240.2	240.2	246.7	246.7	279.7	279.7

年度 資金 不足比率	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足 比率	457.7	457.7	436.8	436.8	401.5	401.5	336.3	336.3

年度 資金 不足比率	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足 比率	235.2	235.2	149.0	149.0	31.9	31.9	22.5	22.5

年度 資金 不足比率	計画最終年度 (令和 2 年度)	
	計画値	実績値
資金不足 比率	—	—

(4) その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

- ・特になし。

2 今後の公営企業の経営の方針

(1) 健全な経営の確保に関する事項

① 収入の増加に関する事項

- ・ 国民宿舎桂浜荘については、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が大幅に減少しており、その回復時期について見通しが立っていないことから、令和 3 年 9 月末をもって休館する。
- ・ 当該事業については、老朽化している各設備の現況調査、民間事業者へのサウンディング調査等を実施した上で、今後の施設の在り方を検討する。その際に、収入の増加を含めた健全な運営を継続するための方策についても、併せて検討するものとする。

② 支出の削減に関する事項

- ・ ①と同様に、今後の施設の在り方を検討する際に、併せて検討するものとする。

③ その他

- ・ 特になし。

(2) その他公営企業の経営の合理化に関する事項

- ・ 特になし。